

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、東京女子医科大学附属八千代医療センター病理診断科では、本学で保管している診療後の残余検体および診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 大腸癌 D2-40 染色標本上での不確かなリンパ管侵襲像に関する検討

[研究対象者]

2022年1月～2023年10月までの間に、東京女子医科大学附属八千代医療センター病理診断科にて大腸癌と診断され、東京女子医科大学附属八千代医療センター消化器外科で診断・治療を受けられた方

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：大腸癌組織

診療情報等：大腸癌の発生部位、壁深達度、リンパ節転移の有無、およびその程度

[利用の目的] (遺伝子解析研究：無)

大腸癌 D2-40 染色標本上での不確かなリンパ管侵襲像について解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2027年3月までの間(予定)

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学附属八千代医療センター病理診断科 教授 中澤 匡男

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学附属八千代医療センター病理診断科 教授 中澤 匡男

電話：047-450-6000 (応対可能時間：平日9時～16時)